

## -臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、東京女子医科大学 病理診断科では、日本医科大学 解析人体病理学教室等と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究機関に対して提供しています。

[共同研究課題名]

### 腎生検で診断の得られた希少6腎疾患の臨床像と病理学的特徴の検討に関する研究

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：日本医科大学 解析人体病理学教室 教授 清水 章

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学病院 病理診断科 准教授 種田 積子

電話：03-3353-8111（内線31422）（応対可能時間：平日9時～16時）、ファックス：03-5269-7358

Eメール：taneda.sekiko@twmu.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

2009年1月～2017年12月までの間に、当院腎臓内科において腎生検により原線維性糸球体腎炎・イムノタクトイド糸球体症、クリオグロブリン血症性糸球体腎炎、Light chain proximal tubulopathy（軽鎖沈着による近位尿管省）と診断された方

[利用・提供している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：腎生検検体（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

診療情報等：年齢、性別、既往歴、家族歴、腎機能、尿・血液検査項目 等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

上記疾患は症例数が少ないことから、臨床病理学的特徴の詳細が明らかになっていません。本研究は、各症例を持ち寄ることで、それぞれの疾患の特徴を病理学的に解析し、臨床所見との関連性を解明することを目的とした他施設との共同研究です。

[主な共同研究機関及び研究責任者]（営利企業との共同：無）

1. 福岡大学医学部 病理学教室 准教授 上杉 憲子
2. 順天堂大学医学部附属浦安病院 病理診断科 教授 富田 茂樹
3. 大阪大学医学系研究科 腎臓内科学 助教 難波 倫子
4. 筑波大学医学医療系 腎・血管病理学 助教 川西 邦夫
5. 昭和大学 解剖学講座 顕微解剖学部門 康德 東

[利用期間および主な提供方法]

期間：倫理委員会承認後より2025年3月31日までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。試料のうち光顕標本はバーチャル化したものを、蛍光抗体検体と電顕検体は画像に取り込んだものを電子媒体として提供いたします。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学病院 病理診断科 准教授 種田 積子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学病院 病理診断科 種田 積子

電話：03-3353-8111（内線31422）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7358

Eメール：taneda.sekiko@twmu.ac.jp